

## 令和4(2022)年度 事業報告

(一社)千代田エコシステム推進協議会

## 1. 事業報告

## 1-1. 期間

令和4(2022)年4月1日～令和5(2023)年3月31日

## 1-2. 目的・事業(定款第3条)

当法人は、「千代田区地球温暖化対策条例」に基づき、千代田区との協力体制を整え、千代田区の区民、企業、教育機関、行政などと協働し、千代田エコシステム等環境マネジメントシステムの普及、推進を行い、もって地球温暖化対策や地域の環境改善に寄与するために、

- ① 地球環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする事業
- ② 千代田エコシステム等、環境マネジメントシステムの運用及び推進
- ③ 環境教育等による人材育成
- ④ その他、地球温暖化対策に寄与する事業を行う。

## 【理事会開催】理事11名 監事2名 参与3名

理事会	開催日/会場	出席者	議案
第1回	令和4年7月22日(金) 10:00～11:30 対面及びリモート会議  千代田区役所8階 区議会第3・第4 委員会室	理事10名 監事1名 参与1名	<p>【役員改選】</p> <p>新役員の選出後に、理事長・副理事長として渡辺理事と高山理事の推挙があり、両名共にこれを了承し挨拶が行われた。さらに各事業の業務執行理事も以下のとおり選出された。</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「理事会運営規則」の修正案</li> <li>・個人会員の入会希望者の承認</li> </ul>
第2回	令和4年11月15日(月) 14:00～15:35 対面及びリモート会議  千代田区役所4階 会議室403	理事10名 監事2名 参与3名	<p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「理事会運営規則」の新旧対照表による修正案の承認。</li> </ul> <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「CES エコフェア 2022」開催についての説明。</li> <li>・各事業の業務執行理事より各事業の説明及び報告。</li> <li>・年度予算の執行状況やそれを踏まえた来年度予算についての説明は第3回理事会開催時に行う旨の説明。</li> </ul>

第3回	令和5年3月6日(月) 14:00~16:00 対面及びリモート 千代田区役所4階 会議室A	理事9名 監事1名 参与1名	<b>【審議事項】</b> ・CESクラスⅢ推進部会の監査員の報酬規程について ・R4年度事業報告と暫定的な事業支出について ・各事業の詳細報告について ・CES通信記載写真について ・R5年度業務執行理事の選出について <b>【報告事項】</b> ・総会前理事会開催 ・総会開催
電磁的審議事項	令和4年11月29日(火)	理事11名	賛助会員入会希望者について、電磁的記録にて承認

**【収益事業】**

## 《EMS部門クラスⅢ事業》

## ■ EMS事業

	対象事業所	実施日	実施方法
監査の実施	千代田区78箇所	令和4年7月11日(月)~ 令和4年8月29日(月)	書面監査
	千代田区立障害者福祉センター「えみふる」 〔社会福祉法人武蔵野会〕	令和4年7月15日(金)	書面監査
	株式会社ジャパックス	令和4年7月29日(金)	現場監査
	社会福祉法人 千代田区社会福祉協議会	令和4年8月27日(土)	書面監査
	千代田区立「内幸町ホール」 〔㈱コンベンションリンケージ〕	令和4年9月20日(火)	現場監査
	株式会社大同	令和4年9月21日(水)	現場監査
	三幸株式会社	令和5年2月9日(木)	現場監査

	対象事業所	実施日	実施方法
導入時指導助言の実施	株式会社 久保工	① 令和4年6月27日(月) ② 令和4年8月4日(木) ③ 令和4年10月27日(木)	現場

監査員実務研修の実施	令和4年6月17日(金)実施	リモート：10名 録画：4名 計14名
------------	----------------	------------------------

推進部会開催	第1回	令和4年8月26日(木) 14:30～ リモートによる開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・CES クラスⅢ監査の新体制についての確認事項</li> <li>・CES クラスⅢ推進部会の部会員選定・決定</li> <li>・R4年度のクラスⅢ監査について</li> <li>・監査員実務研修の案内</li> </ul>
	第2回	令和4年11月2日(水) 10:00～ 千代田区役所403会議室にて開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・監査実施報告</li> <li>・クラスⅢ部会の現況について及びCES 監査員報酬規程の改定について</li> <li>・R5年度事業計画</li> </ul>
	第3回	令和5年2月16日(木) 13:00～ 千代田区役所403会議室にて開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・CES 監査員報酬規程の見直しについて</li> <li>・令和5年度区の監査方法の変更に伴う対応</li> <li>・認証委員会開催についての報告</li> </ul>

## 【公益目的事業】

## 《千代田エコシステム普及事業》

## ■CES 認証委員会

認証委員会開催	第1回	審査対象:千代田区役所78箇所、民間事業所5箇所 全て認証 (対面及びリモートにて開催)	開催日	令和4年11月7日(月) 会議室402
	第2回	審査対象:三幸株式会社 認証 (対面及びリモートにて開催)		令和5年3月22日(水) 会議室B

## ■環境配慮宣言事業

事業名	「環境配慮宣言」活性化事業	参加店舗数	38店舗
<p>環境配慮宣言を行っている事業者に対し、CESのキャンペーンの広報並びにコロナ禍で来客数減少やレジ袋有料化で苦慮する事業者への協力を兼ね、「Eco Friendly Chiyoda」というキャッチコピーを印刷した明るい薄緑色のエコバッグを配布。終了後の事業者からの意見として「大きさは前回のものより商品が入れやすく、色も明るくてお客様にきれいと感じてもらえた」等々の感想をもらった。</p> <p>今年度は閉店の事業者も多い中で、宣言を行った事業者も多少増えたため、参加事業者数の変動はなかった。</p>			

## 《環境学習・教育関連事業》

## ■教材発行関連事業

事業名	小・中学生向けの環境教育のための教材開発・普及活動
内容	<p>SDGs への意識の高まりや SNS などの普及で、子どもたちは身近に発生している環境・社会問題の情報を得られやすくなっている。その為、知識はあるものの、問題解決に向けた自分ごととしての主体的な考えや行動への意識が乏しいという現状である。千代田区の未来を担う子どもたち、特に小・中学生が実体験を通じて、意識改革や行動変容に繋がる取組みが必要という考えから「環境・サステナビリティ教育の体験型プログラムの作成」の準備を行ってきた。</p> <p>今年度の事業として、まずは数種類の「カードゲーム」を試験的に作成し、様々な機会を得て子どもたちに体験してもらい改良を重ねた。</p> <p>カードゲームの種類：「目指せ！SDGs マスターゲーム」（かるた形式）  「環境学習カルテット」（カルテットを参考にしたゲーム）  「自分勝手な人だあれ？」（ディベート型オリジナルゲーム） 以上3種類</p> <p>試験的に参加した機会：「絵本ワールド in 京葉 2022」「エコプロ 2022」「CES エコフェア 2022」</p>

## ■再開発ビル等の自然エネルギー利用相談・シンポジウム開催

## CES 環境講演会

事業内容	<p>日時：令和5年2月14日（火） 10：00～12：00</p> <p>講演会タイトル： 「わが町は、なぜ木造にしないのか？」</p> <p>講師：杉本洋文 先生  （株）計画・環境建築設計  代表取締役会長  元東海大学工学部建築学科教授</p> <p>開催会場：明治大学駿河台校舎  グローバルフロント3階</p>	配信内容	<p>内容： 脱炭素社会の実現や国産木材の活用、人間的建築空間の実現という視点から、公共施設を中心に、中大規模建築も木造で建てようという機運が高まっている。その中で他方では、金銭的なこと、地震や火事の心配、音や温熱環境が不安、更に自治体に木造が分かる技術者がいない等々の様々な疑問を、最新の情報を紹介しながら考え、かたい都市から柔らかい都市への転換が可能かどうかを探る。</p>
------	---	------	---

## ■PR 事業

事業名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HP のリニューアルと更新</li> <li>・高山副理事長のご尽力で、作成したエコバッグを“古書店まつり”開催時にお客様に配り、神保町内を持ち歩くことで視覚的なアピールに繋げていった。</li> </ul>	内容	<p>当協議会の活動紹介を継続的に掲載している。会員募集、各種イベントの事前紹介・結果報告「CES 環境活動普及助成制度」応募の手引き等の掲載を行った。</p>
-----	--	----	--

## ■情報誌発行事業

事業名	<p>会報『CES 通信』  第9号・第10号の発行  A4判4頁  作成発行</p>	第9号	<p>10/15 発行 2,500 部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新正副理事長からの挨拶</li> <li>・新理事・新監事の紹介</li> <li>「CES エコフェア 2022」開催予告</li> <li>・CES 新体制の事業活動紹介と抱負</li> <li>・CES 監査・認証報告</li> <li>・「ちよだ環境まつり」に参加（カトー折り）</li> </ul>
		第10号	<p>3/31 発行 2,000 部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エコフェア・講演会開催報告</li> <li>・CES 会員の皆さまよりの声</li> <li>・CES 監査新規事業者へのインタビュー</li> <li>・2023 年度事業の紹介</li> <li>・理事長だより</li> </ul>

## ■CES エコフェア開催事業

事業内容	<p>開催日時： 12/17(土) 10:00～15:00 会場： 区役所1F 区民ホール</p> <p>コンセプト： 環境活動に取り組む方々の発表の場&amp;交流の場を提供、CESのPR、千代田区キャンパスコンソーシアムの推進</p> <p>来場者の感想： 子ども連れの来場者からは、来年も是非参加させていただきたいとのこと。</p> <p>※当日、津田理事の開会宣言から始まった。樋口区長からスピーチをいただき、その後、各ブースを訪問し熱心に取り組みを聞かれ、写真撮影にも参加された。そのことから、各ブースの発表者にとっての励みとなった。</p> <p>区長の感想より、日頃の研究等の発表の場としてとても良い場となっていたので今後は区とも一緒に実施したらどうか、とご提案があった。</p> <p>《開催経緯》 昨年度より、CES独自の「CESエコフェア」を開催することとなり、昨年度はコロナ禍の配慮からWEB配信で行った。 今年度はCES単独事業となっており、コロナ感染状況から実施の可否は不透明ではあったが、区主催の「環境まつり」が対面で実施されたことを受け日頃一生懸命に取り組んでいる区内の大学、事業者、団体等の協力により、研究成果の発表を対面で実施する方向で進化した。 CES各種新体制への移行業務等で時間的にも猶予がない状況下、事業担当理事選出がなかったため理事長に教示を受けながら進めていった。 津田理事には執行理事として、ご尽力をいただいた。 課題が残ったものの、実施したことにより、次年度に繋がる方向の確認ができた。</p>	<p>《反省点》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 会場全体に流れるBGMや各ブースの紹介等は活気を出すためにも必要。</li> <li>② 全てのブースに対し、できるだけ均等に来場者が参加できるようにスタンプラリーを考えたが、各ブースへの事前アナウンスができていなかったため混乱を招いた。</li> <li>③ Quoカードは多くの近隣店舗で使用可能との情報であったが、使えない店があることを把握できておらず、参加者には負担をかけてしまった。</li> <li>④ 来場者を募るため、区内小中学校、幼稚園、保育園、児童館、出張所、その他区施設にポスターやチラシを送っていたが、来場者は150名程度であった。</li> </ol> <p>－各ブースへのアンケート調査の結果から－</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 開催日は秋くらいの方が良いとの意見が大多数で、開催曜日については、平日の方が良いという意見と、大学等からは授業に差支えがあるため土曜日の方が良いという意見があった。</li> <li>② 各ブースへはメールで情報共有を行ったが、1団体にはメールでは困るとのクレームもあり、今後その団体が参加した場合には、すべて電話か郵送で行う必要がある。</li> <li>③ 事前の説明会は特に必要性は感じないとの回答が多数であった。</li> <li>④ ブースの参加者は、今回は時間の都合でこれまでご協力いただいた大学、団体等をお願いしたが、今後は区内企業にも参加を依頼し、交流を深めた方が良いとの意見もあった。</li> <li>⑤ 来年度も是非参加したいので連絡が欲しいという出展者がほとんどだった。</li> </ol>
------	--	---

## ■CES 環境活動普及助成制度

事業内容	<p>千代田区内のCO<sub>2</sub>削減普及啓発を行う団体・個人が主催する集まり、勉強会、講習会、講座、イベント、体験学習等への助成制度について年度当初に周知し、募集期間を設定し募集した。</p> <p>1件当たりの助成金額：所要経費50,000円以上の事業、100,000円を限度(所要経費の7割以内で1,000円未満の端数切捨て)とする。</p>	助成実績	<p>申請者：0件</p> <p>※今後、内容の見直しを要する。</p>
------	--	------	--------------------------------------

## ■全体事業（区との協働事業）

事業名	<p>事業名：「ちよだ環境まつり」</p> <p>日時： 6/11(土) 10:00～15:00</p> <p>会場： 区役所1F 区民ホール</p>	内容	<p>カトー折り研究所に依頼し、「SDGsに繋がるね。カトー折り」というタイトルで出展いただいた。</p> <p>“困ったとき”を起点にどうしたら解決するかを身近なものを使って、解決する思考と手法を学ぶという内容で行われ、引きも切らずの参加だった。</p>
-----	---	----	--

## ■全体事業（区との協働事業）

事業名	<p>孀恋の森植樹活動（CESへの参加割り当てが無しの為、参加不可）</p> <p>打ち水月間「江戸しぐさ」の打ち水（環境政策課のみで実施のため不参加）</p>
-----	--

以上